月刊婦人政治雜誌

婦選

昭和二年　九月號　第一卷第八號

□婦選九月號主要目次□

▼府縣會議員の選擧と婦選其他　……
▼婦選ニユース　……
▼正業は常に榮ゆ……勝田馨子
▼淀橋町議改選と婦人……田中芳子
▼陣頭の人秋山花子氏……伊藤伸子
▼涼風三里……鹽原　靜
▼新潟支部の誕生……小出ちか子
▼内外時事、……H・N
▼麴町便り、……
▼編輯余錄……

主張

府縣會議員の選擧と婦選

府縣會議員の改選が間近に迫つて來た。與黨である政友會は勿論、野黨である民政黨も此度初めて實戰に臨む無産政黨も、各々死力を盡して戰つてゐる。

此度の改選は我國に於ける最初の普通選擧として、極めて重要視されてゐるが、それはいふまでもなく婦人を除外した普選で、二十五歳以上の男子で、二年以上その市町村に住んでゐる所謂市町村公民だけが選擧權を持つてゐる。

◇

我婦選獲得同盟としては、府縣會は、我等か現在の目的としてゐる選擧法の改正に直接の關係がないので、此度の選擧に對しては何等の積極的な態度をとらないことにしてゐる。然し個人としては、公民權を要求してゐる婦人として、決して、これを對岸の火災として過してはならない。

府縣會議員の選擧が如何にして行はれるか、政府のこれに對する態度、各政黨の對策、候補者の顔振れ等に注意を拂ふは勿論、各派の政談演說會を傍聽することも必要である。

又我々自身選擧權はなくとも我々の父兄や夫をして棄權せしめないやう、最も適當なる候補者に投票せしめるやう助言する途もある事を忘れてはならい。

◇

選擧權を行使すること、即選擧權をして清い一票たらしむることは容易の事ではない。

我等は選擧權を要求する一方、常に、如何にして、その權利の行使を完全ならしむかに就て常に心を用ひなければならない。

此次の府縣會議員選擧は、我等にとつては、實に、その實物教授の最もいゝ機會である。

地方支部の任務

新潟に支部が生れた。婦選獲得同盟の支部としては、前に千葉支部が發會式をあげたが官憲の壓迫のため立消えとなつて終つたので、此度の新潟支部は我等の最初の支部といつてもいゝ。

現在に於ける婦選獲得同盟の仕事は、選擧法改正の爲めの對議會運動と、一般婦人に政治的智識を與へる政治教育運動との二方面に分れてゐるが、對議會運動は主として中央に限られてゐるから、地方支部としては勢ひ政治教育運動をその主目的とすることになるであらう。

これは最も自然な事と考へられる。

◇

所で此の地方支部に於ける政治教育運動は、主としてその所在地の政治―即ちその市町村の教育、衛生、土木其他に關する智識をその地の一般婦人に與へることが得策であると思ふ。然もそれ等の智識は直接その掌に當つてゐる當局者を招いて生きた事實を聞き、見學、視察等してをゝ行ふがいゝと思ふ。尙進んでは、それ等に對しての婦人との意見を當局に具陳することも必要であると思ふ。

◇

かくすれば婦人の生活と政治とが如何に密接な關係に於かれてゐるか、又婦人が政治に參與することによつて如何なる結果をもたらし得るかを事實によつて知らしむることが出來るであらう。

この實感こそは婦人參政權運動を裏づける最も強いもので、これなくしては運動の發展を望むことが出來まい。

この意味に於いて、我等は新潟支部の創立を喜ぶと共に、簇々各地に支部の設立されんことを望んでやまないものである。

（ふ）

婦選ニユース

▽婦選獲得同盟新潟支部

婦選獲得同盟では、新潟市に支部を設けたので、其の發會式を兼ねた講演會を、八月八日夜同市商品陳列館樓上で擧行、本部より市川、金子、河崎、の三講師來援、各々婦選について熱辯を振つた。聽衆約五百名、市教育課長、縣立高等女學校長其他の祝辭演說もあつた。尙同支部は本部の運動を支持すると共に、一方新潟市政に對して、先づ研究を初める事となつた。

▽佐土農民夏期大學と婦選

婦選獲得同盟理事市川房枝氏は、八月四日より六日迄、佐渡新穗村の農事協會主催の夏期大學に於て婦人參政權に關し六時間講演し、歸途新潟及長岡に於て講演した。

▽關東婦人同盟と勞農黨

先頃組織された關東婦人同盟は、今迄無産政黨中のどの政黨を支持するかをはつきりさせなかつたが、此度の府縣會選擧に對し、勞働農民黨を援助することを公表した。

これで關東婦人同盟は、その創立の時に豫想された如く婦人團體中の最左翼として、勞働農民黨の系統に屬するものであることが明瞭になつた譯である。

▽全國婦人同盟の組織

紡織組合に屬する婦人達は最初は關東婦人同盟の創立に盡力してゐたが、その創立前に脱會し、此度は別に全國婦人同盟を組織することになり、その趣意書を發表した。

内容は殆ど關東婦人同盟の創立趣意書と同樣で、スローガンも殆ど同樣、婦人參政權及婦人結社權を揭げてゐる。創立發會式は十月に擧行する筈。

この團體は日本勞農黨の系統に屬するものであることは明である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内外時事

□**昭和三年度豫算**

明年度、各省の歳出概算書は八月十三日迄に全部大藏省主計局に提出されたが各省の新規要求の總額は三億二三千萬圓見當に上つてゐる。

その内特に婦人に關係あるものとしては、左の如きものがある。

一、農村醫療機關充實費、町村産婆新設費　百二十萬圓

一、少年審判所及矯正院新設費　五十萬圓

一、貧困兒童就學奬勵費增額　百萬圓

一、女子專門學校創設費　四十萬圓

一、東京美術學校女子部增設費　十五萬圓

一、男女青少年團補助費　十萬圓

一、姙婦保護に要する經費(遞信省)　五萬圓

然し政府の財源は如何にしても、一億二、三千萬圓しか捻出出來ないやうだから、この内何れかは削減される事になるであらう。

□**政友會と地租移讓**

政友會はその在野時代から、國税として國庫の收入となつてゐる地租を地方の市町村税とすることを主張して出來た關係上、此度はそれを實行する責任があるといふので、愈々昭和四年度から實施することに行政制度審議會に於て決定した

尤もこれを實行すると市町村は裕福になるが、國庫としては、六、七千萬圓の收入が減るので、其の埋め合せを考へなければならないことになるし、今一つ貴族院の多額議員の資格を變更しなければならない面倒がある。

□**人口食糧調査會と産兒制限**

田中首相を會長とする人口食糧調査會は、八月四日首相官邸に於て、幹事會を開き、調査綱目について協議したが、その綱目の一つとして「産兒制限に關する調査」をあげた。

右に對しては相當の反對があつたさうであるが、鳩山書記官長の主張によつて挿入されたとのことである。

□**府縣會選擧と各政黨**

九月末行はれる府縣會選擧は來春の總選擧の準備として政府與黨は勿論野黨も各無産政黨も各々死力をつくして運動をしてゐる。

現在に於ての府縣會議員の總數は一七八九名で、その内政友會八四二、民政黨七四五であるが、政府は此度千名近く當選させる積りで、可成の干渉を行ふべく準備してゐるやうである。これに對して民政黨も八九百名の當選を得るべく奔走してゐる。

尚無産政黨も初陣として各黨を通じ約三百名の候補者を立てる豫定であるが、無産黨同志で相爭つてゐる爲、その一割位の當選しか豫想されてゐない。

此度の選擧に對する政策として婦人參政權を掲げてゐるのは社會民衆黨だけである。

□**相續法の改正**

法制審議會では豫ねてより小委員會に於て相續法の改正について協議してゐたが、最近愈々決定したので九月下旬開會の法制審議會總會に附議することとなつた。

改正の主要點は遺産の分配に於て從來の長子偏重の制を改め、長子が家督相續をする際には、未だ分家しない二男、三男及他家に嫁しない姉妹及被相續人(父)の配遇者たる母に對し、それ〴〵生活に必要なる程度の財産を取得し、其の殘りを長子が一切承繼することゝした。『生活に必要なる程度の財産』の額について、若し紛爭が起つたら家事裁判に附議して決定する筈である。

□**家事裁判法**

家事裁判法は、未だ成案となつてはゐないが、家庭上の紛爭を審議する爲めに設けられやうとしてゐる法律で、其の要點は次の如きものである。

一、離婚相續廢嫡その他家庭上の紛爭を審判するため區裁判所内に家事審判所を設く

一、家事審判所に判事一名を置く

一、家事審判委員は審判長(判事)および民間委員二名よりなるものとす

右の民間委員はそれ〴〵係爭當事者を代表するものとす

一、民間委員は審判長の指名によるものにして家庭上の係爭に直接の關係なきものをもつて充つ

一、係爭當事者のうちいづれか一方より係爭事件を家事審判に付する旨を審判長に申出たる時は審判長は直に審判を開始す

一、家事審判は公開せざるものとす審判の結果は秘密とす

一、非訟事件に關する家事審判は最後的のものにして係爭當事者はこれに從ふべきものとす

一、裁判事件に關する家事審判については審判は係爭當事者間の調停をなすに過ぎざるものとす、從て係爭當事者の一方が審判に不服なる時は更めて裁判所の裁判を求むるを得るものとす

新潟支部發會式　別項記載の如く婦選獲得同盟新潟支部は八月八日夜、新潟市商業會議所樓上に、發會式及講演會を開催。非常な盛會であつた。寫眞は同夜撮影、幹部の人々。前列左より金子講師、本島夫人、市川講師、小出支部長、河崎講師以下略。

□**牛乳檢查終了**

警視廳獸醫課に於いては安心し飲める牛乳を檢查し、さきに二十一ヶ所を推薦したが、八月十一日、更に十四ヶ所を優良牛乳として發表した。

これで六月十日以來の臨時檢查を一時打切り、九月一日からは、定期檢查に改め、二班の係官が不斷に巡回することゝなつた。

□**横須賀の公娼廢止**

横須賀市では、管内の遊廓全部の營業者に對し、公娼制度による營業を徹廢せしめ、これに代るに、娼妓に對しては私娼として營業を許す方針で、或は近く實現を見るらしいとの事である。

□**三國軍縮會議決裂**

英國全權は閣僚との協議を了へて七月二十八日ジュネーヴに歸着したが、英國の主張は、殆ど前と變らなかつた。

これでは最早決裂の他なくなつたので日本全權はこれを救ふため、八月一日次の如き條項を含む最後の調停案を提出した。

一、日英は一九三一年(次のワシントン會議)迄は現有勢力以上建艦せぬこと、

一、但し米國は英米對等の原則により英國と同勢力になる迄建造し得ること

一、尤も一萬噸八吋艦は英米十二隻、日本八隻のこと、

然しこれも遂に英米の容るゝところとならなかつた。

かくて最後となるべき第三回全權會議は八月四日開會され、英日米各全權立つて自國の立場を披瀝したが、英國全權ブリッヂマン氏も

『英國は合衆國よりも地理的事情から小型巡洋艦を多く必要とする』

米國全權ギブソン氏も

『米國はその地理的事情及海軍根據地の欠乏のため、長路の航海に堪へ得る大型巡洋艦を要求する』

と最後迄突張つた。

これに對し齋藤全權は調停案を說明し、『噸數制限は略成立したが、備口の口徑が英米の論爭であるを知り、最後の妥協案を出したが、英米の承認する所とならなかつた』

と會議決裂の經過を說いた。

最後に三國全權は共同の聲明書を出し一先づ此の會議を休會し、一九三一年の會議に更めて協議したいと述べた。

かくて四十日間に亘る努力は、英米兩國の醜い爭覇の結果、僅か八吋と六吋の差で會議そのものを破壞してしまつた。

□**蔣介石の失脚**

蔣、唐、馮、閻の間には一時妥協が成立したと稱されてゐたが、武漢派の唐生智氏は、蔣氏の北上してゐる間に南京攻略を企て、軍を率ひて下江し初めた。

これを知つた蔣氏は北伐を中止し、張氏の安國軍に停戰を提議すると共に、主力を南歸せしめて武漢派に備へることゝした。

所が安國軍は、協議の結果、これを容れず七月二十日には徐州を回復してしまつた。かくて蔣氏は腹背に敵を受け、再び徐州の奪回を試みたが、利あらず致命的の打擊を受けてしまつた。

一方武漢派中には共產黨排斥事件が起り、溫和派は南京政府との妥協を望んでゐるとの噂さへ起つた。この妥協に對しては蔣氏の部下中、蔣氏を心よく思つてゐないものが相應じてゐる形勢も見え蔣氏にとつては漸次形勢が不利となつて來た。その上、南京政府が關稅自主權行使の布告を出してから列國の批難の的となつたりした爲め、蔣氏は八月十五日全國に通電を發して下野を告げ、上海から故鄉の寧波に歸つてしまつた。蔣氏に續いて蔡氏外五氏も辭職した爲め、南京政府は一時にその首腦者を失ひ、形勢は全く一變してしまつた。

安國軍の孫傳芳氏は此の變事に乘じて南下し、八月二十五日には南京迄迫つた。

◇お斷り　編輯部

九月號は、編輯の都合で、申譯ない大遲延となり、しかも八頁のさびしい姿で、御目見得する事を誠に心苦しく存じます。

本部から獨立出來ない間は、致方ない事乍ら、御愛讀下さる方には、御詫の言葉もございません。

十月倍大號は已に編輯中故、必ず今度は御期待に背かない事を誓ひます。御斷りのみ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

正業は常に榮ゆ

——淀橋の二業地問題——

勝田馨子

東京近郊で、近來目ざましい發展をとげたものは、何といつても新宿界隈でせう。三越分店が出來、ほてい屋が出來、さらに京王電車の停車場の屋上に武藏屋が出來ると云つたやうに、デパアトメント・ストアだけでも三軒も軒をならべ、省線、市電、京王、西武、小田原急行と實に西郊の交通は新宿を中心として發達してゆく觀があります。

從つて、地價の如きも非常な暴騰ぶりで、坪二千圓で賣買された場所もあり、おそらく帝都の中心銀座を除いては、ここを凌ぐ場所はなからうかと思はれます。

わたくしどもが今をさる三十年前に、櫟林と、桑畑を拓いて、ささやかな女學校を創めました當時とは、まるで文字通り隔世の感で、眞に桑滄の變と申すべきでございます。

ところが、この新らしい東京の中心にすぐ隣接してゐる淀橋の町は、これは打つて變つた沈滯ぶりで、電車線に面した大通にさへも十軒、二十軒に一軒づゝ貸店がたへない程の有様です。

◇

かうした譯で、町の財政も面白くなく、しかも、よわり目に祟り目とも申しませうか、町政は少しもその實があがらず、いまわしき事件だの何だので年中ゴタ／＼してゐる様子です。

ところが、ここに特別な智慧者があつて、淀橋唯一の名園十二社を、二業敷地として、それからあがる收入を以て教育費の不足に充當しやうと云ふ天下の名案を考へ出しました實に政治と云ふやうなむづかしい事を知らないわたくしどもには、奇想天外とも申すべきことですが、政治などをやつてゐられる方々にはわけもなく案出される考らしいのです。また「二業地からの收入」と「教育費」などと云ふ、お金に色がついてゐないからよいやうなものですが、常識の上から考へては、とても、結びつけることの困難なものを結びつけることが容易く出來るらしいのです。

◇

そして、その人達は澁谷の町とか五反田の町とかも、この二業地のためにあの大發展をとげることが出來たので、二業地こそは、實に町村活殺の魔力を有するものでもあるかの如くに云ひふらしてゐるのです。

想ひ見れば、この問題は、今より數年前にも一度稱へられたことがありましたが、幸に時の當局者はわたくしどもの主張に耳をかされまして一時は事なきを得たのですが、今度は眞に藪から棒的に、前總監さんの置土産として突如として許可されて仕舞ひました。

多數の人々は「これが果して自分達の生活と何の關係があるだらうか」と云つた風な、無關心の狀態です少數の人々は「我事なれり」と宇頂天になつてゐます。而してこの有様が更にわたくしどもの心を暗くさせずにはゐないのです。

◇

わたくし共の同性に、あられもない藝娼妓となる人の存在してゐると云ふ事がいかに社會の問題として悲しむべく、憂ふべきものであるかといふ事を今更くどく申しますまい。

また風教の上からいか程の害惡がこの種の人々の心にもない生活から生れて來るかといふことについてもここに重ねて申す必要はありますまい。

聞くところに依れば澁谷の町の三業地からあがる町の收入は、一年に三萬圓だ相です。タツタ三萬圓！それがために「澁谷」と云ふ名にどれ程のにごりを感じさせますか。

「淀橋の十二社」それは、春の初め秋のくれ、人々のよろこんで散策した場所です。その附近の名物の「銀世界」と云ふ梅屋敷がガス、タンクにされて仕舞つて、ひどくわたくしどもを失望させましたが、今度は十二社が藝者屋の指定地です。みめよき二人の姉妹が、一人は女工となり一人は藝者になつたやうな淋しさとあじきなさを覺えさせます。せめて十二社だけは正業に榮へさせてやりたかつたと今でも惜しまれて仕方がありません。

◇

わたくしは「正業の榮へ」と申しました。多數の人々が永く榮へてゆくのは正業に限ります。淀橋の十分の一程の土地が新宿の終點にあります。そこが新宿の遊廓がとれ、新宿のステーションが出來たために、俄然として大發展をとげ、町の收入の三分の一はこの僅かの人々に依つて納められてゐる相です。

もしあの陰慘な、無氣味な遊女屋が今尚新宿の大通りに面した所にあつたならば、とても新宿の今の榮華は見られますまい。「新宿」と云ふ名が漸く繁華な商業地として謳はれて鈴木主水以來遊里として輕蔑された餘韻を失ふやうになつたことは慶賀の至りと申すべきです。

十二社にしてもその通りです。もし十二社をいはゆる「緑の公園」として、町民市民の清遊地とし、プールを設けたり、スベリ臺を造つたりベース、ボールのグラウンドだのテニスコートだの見世物だの活動常設館だのを造つてこれを一般の來遊に供したならば、それこそ町の發展の上からも、どれ程の利益があるかわかりません。而して、その附近十に餘る學校の生徒、經營者も亦相當にその利益にあやかることが出來ると申すものです。

◇

十二社が神宮の聖地に近いと云ふやうな理由は、も早やここに詳しく申す必要がなからうと存じます。

秋になりました。郊外の櫟林の風趣はこれから一入のものがあります私共は更に氣勢を新にして此名園を正業にとりかへしたいと存じます。

□淀橋町議選擧と婦人

田中芳子

認可された淀橋十二社には、已に四十幾名の大小藝妓と數軒の料理屋は營業を開始しました。私共の二業地廢止運動は油をそゝがれた様にいよ／＼燃えて白熱化しました。町會に於て二十九對一で最後迄二業地反對を主張された急先鋒城民雄氏は、淀橋青年團の團長でもあつたので反對側の中傷は青年團と町の有力者に向つて徹底的に試みられ、種々なる流言蜚語はまことしやかになされたのです。恰も本年八月は淀橋町會議員の改選期に當るので、同志は再び二業地問題を背負つて立つべく城氏に薦めたが固辭されて始問題とされない、前町會議員中唯一の同志である城氏を町會から失ふことは淀橋町としての損失である、私共としても一大事であるので交互に言葉を盡して說いた、中にも石井滿氏は形容を正し膝を動して其の非をならした。

城氏も默然として立候補を宣した。併も一向運動をされぬ、全くの理想選擧である。選擧日がいよ／＼目の前に迫つて來る同志の者は氣が氣でない、殊に婦人たちは自責を感ずる、二業地反對を主張されて終始された爲に今日斯かる窮地に陷いられたのであるからと力まれる、參政權を持たぬ事がしみ／＼つらい。然し腕をこまぬいてゐる場合ではないと、先づ淀橋在住の各自の知己へ依賴狀を差出す一方、内村鑑三氏を葉山に尋ねたり、夜中稲島四郎氏のお留守宅を驚かせたりして推薦狀をつくり、七千五百餘名の有權者にも發送した。婦人の演說會も續けさまに開いた、何しろ旅行月の八月である應援を仕度い者は大半東京の地に居ないのである。實際城民雄氏個人の問題ではなく私共の問題である、字義通り出來る丈けの事を私共は一生懸命になした。併しいくら誠意が充實した純眞なものであつても、永い間の努力によつて築かれねばならぬ物は、最後の一分間位を如何に眞劍に努めても大勢を挽回するには足らぬ、といふ敎訓を得たばかりで、城民雄氏は僅か四十八票で美事に落選されました。始めから事の成否を別として、唯成すべきをなしたに過ぎぬ私共も、此の報に接し參政權を持つて居ないと云ふ事のつらさを通り越して、腹立たしくさへなりました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

冷風三里

□ 鹽原 靜

信濃路は男神山の麓の別所溫泉、桑畑と稻田が三里見通しに青々とつゞく向ふには、上田市の灯が湯宿の二階から綺麗にながめられる。暑い東京へ罐詰にしてでも送りたいような三里吹通しの冷風を、終日うけて緊張のゼンマイが切れたような私でした。

『此の紙、應接室へ下げたいけど一寸讀んで見て。赤化宣傳と思はれると困るから』

花やホテルの若主人に婦選の宣傳用紙を突きつけると、青年團長の三ちやんは氣輕く

『參政權ですか、良いですとも』

百枚程の赤い紙が柱にぶらさがるその日の中にもう五六枚は取つたあとが三角に小さく殘つてゐました。もう五六人が『婦選は鍵です』を讀んでくれたのだと思ふと嬉しくて、それから毎日どの位取つたあとが殘つてゐるかを調べました。廊下にもどこにも婦選の赤い紙が散つたり丸められたりして無いのも嬉しく思はれました。大事な宣傳用紙なんですから。

□

冷風の中に井上秀子先生も同宿でした。先生は毎日ホテルは騒がしいと云はれて松山の安樂寺まで、厚い原書を抱へて旦那様の雅二代議士と御一緒に勉強にお出掛け。ボヤボヤしてゐる私には、心の締る思ひを味ひましたけど、疲れが一時に出たようで駄目でした。

□

『おばさんこれなに？黄色に白に紫綺麗ネ、婦選と書いてあるわ、何んのこと』

水色のドレスの襟止にしてあつた婦選のマークを見た十五の俊子さん

『これはネ、あなた達が幸福になれるようにおばさん達が働てゐる會のマークなの』

其後私のことを『婦選のおばさん』と言ひました。婦選の文字だけでも覺へてをいてほしいと祈りました。少女達の幸福のために。

□

『日本の婦人について遠慮のない質問を許るして下さい。結婚する時相手を自分で選ぶことの自由と意志の無い娘さん、思想上でも教育でもが男子と同等になつてもをらない女の人達。男子に向つていつも自分の意見を判然と言へない日本の女の人、いつも男子より自分を低い者にしてゐる女の人、まだ日本の女の人は參政權よりも手近かの問題を研究してはどうか』若い外人は宿屋の浴衣の膝を曲げて坐りながら、東大助手の高橋氏を通して質問する。パリ大學から産業視察にきたデンネリ氏である。自分は出來る限り日本の女の自覺しつゝある事を話した。婚姻法、財産權、刑法等に於ける不平等の點等も話してをいた。異常兒保護の話、婦選の事は殊によく話したけれども佛人のデンネリ氏は結局尙早論者であつた。

『貴君のような尙早論者が佛國には多いのでせうネ、佛國に婦選の無いのは』私の此の言葉に對して『否佛婦人は事實上の權利が有るから形式上は望みません。日本での婦選運動を傳へませう。理論としては贊成の者です』

と言つた。デンネリ氏もまだ若い失禮ながら佛本國に於て本當に婦人問題を理解してゐるかどうか。赤い婦選の宣傳用紙を通譯の高橋氏が見て、自分との會見になつたわけである。『日本の男でもまだ女子參政權はわかりませんから』ネと高橋氏に云つたら『本當にさうですネ』と言つてゐた。

時事問題講演會

▽期日 九月二十六日（月）午後六時半より（會費なし）
▽會場 麴町三番町 家政學院にて（一口坂下車）

一、太平洋問題研究會について 女子英學塾長 星野愛子氏
一、政治は生活なり 三輪田高等女學校長 三輪田元道氏

時の問題を判り易く、一般の婦人の方々にお聞かせしたいと、毎月一回、こういふ會を開催して居ります。どうかお誘ひ合せて御來會下さい。講演の後で、質問や、討論を自由にしたいと思ひます。

主催 婦選獲得同盟政治教育委員會

婦選運動の陣頭に立つ人々

八、秋山花子女史

伊藤 仲子

丈の高い體に、すんなりと黒い羽織なども着こなした落ちついた秋山さんの姿は、こゝ一年程前から、都下の婦人團體などの會合に見當らぬ場合はない。婦人團體どころか、大勢の男の中にも、度々一人で交つてもゐる。

が、之は皆佛教女子青年會の代表者としての秋山さんであつて、婦選運動の鬪士としてはまだ日の淺い方に屬しやう。

然し乍ら、秋山さんは、死んだ潮留延子女史の代りとして、其の遺志を承け繼ぐべく、佛教女子青年會から、婦選に送られた人であると共に、今では故人と同じやうに、自分自身も止むに止まれぬ胸の、手綱を引しめつゝ、敢て陣頭に立つ人なのである。

華やかな前衞戰の鬪士潮留女史在世の砌は同じ佛教女子青年會を負ふにしてもそれは全く女房役で濟んでゐたのだが、女史亡き後の秋山さんは、まだ幼い子供を殘して夫に先立たれた人の樣に亭主役も女房役も一手に引受けねばならぬ地位に立つた。體こそ大きくても、内氣な本當に奧さん向の秋山さんに、果して此重荷が負ひ切れるかどうかは、あの會に心を寄せる人たちが、一樣に心配した事であつた。けれ共全く習ふよりは慣れよである。僅に一ケ年の間に、秋山さんは佛教青年會の代表者として都下の婦人界に押しも押されもせぬ地位を確立して了つた。

婦選運動に對しても、僅かの間に運動精神の洗禮を受けて了つた。今や秋山さんは、婦選獲得同盟に於て單なる潮留さんの代りではなくして、熱心なる同志の一人、有力なる中央委員の一人として、名實共に潮留女史の遺志を繼ぐ立派な鬪士として、なくてはならない人になつて了つた。

思へば婦選獲得同盟が創立に於て、あらゆる方面の婦人の大同團結を叫んだ時に直ちに馳せ參じた唯一の佛教女性が、あの潮留女史であつたのだが、一人の女として止み難い心の欲求から來り投じた女史の背後には、佛教女性と雖も將來はこゝまで進まねばならぬとした指導者たちの快い諒解が大きな力となつて裏づけられてゐたのである。此力は秋山女史が亡き人の志を繼ぐ時に、判然と、佛教女子青年會の意志として示された。從つて秋山さんは、佛教女性の旗差物を翳して婦選陣頭に駒を進めてゐるからであつて、しかも此武者ぶりたるや、決して町内の會合に亭主の代りに罷り出た女房の、樣な板につかないのではない。

確かに秋山さんも潮留女史に劣らぬ成長の速かな人である。尤も秋山さんは大に境遇に惠まれてゐる。幸福な家庭婦人として十二分に與へられた自由を、縱橫に驅馳しての活動は、ある程度まで環境の賜でもある。然し秋山さんの、實にすなほな魂は、よき土を得てぐん〳〵伸びるのである。よく紅薔薇に例へらるる潮留女史に對して、地味な、姉さん役、お母さん役に生れついた秋山さんは、全く秋草の花の感じがする。とにかく生れてまだ大して年月の經ない佛教女子青年會の守り立て役は、並大抵な仕事でないだけに、婦人界に人物の拂底の今日、女史の自重を祈ると共に、「いくら忙しくても、婦選だけは、出ずにはゐられないの」といふ御當人のその志が、嬉しいものであればある程、筆者もまた、秋山さんが、心身を勞し過ぎて潮留さんの二の舞に陷る事のない樣に、くれぐれも願はずにはゐられない。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新潟支部の誕生

小出ちか子

大正十三年東京で婦人参政權獲得同盟期成會が孤々の聲を擧げた時に私は久布白氏から同盟に加入する樣に奬められました。私はかねてから婦選問題に對しては肯定的な考へを持つて居りましたので直ちに之に加入し又當地方で會員の募集を始め間もなく五十三名の會員を得ました。

所が婦人参政權獲得期成同盟會が婦選獲得同盟と改まり會員に年額貳圓の會費徴收される樣になつてからは、會員の數も半數に減じ其後も會員の募集に努力して參りましたが、目下の所當地方の會員數は三十一名です。

所が本年七月二十日頃同盟本部の金子茂氏から八月初旬に市川房枝氏が佐渡新穂の夏期大學に講師として行かれるから此れを機會に新潟で講演會を開いて呉れないかとの御便りを戴きました。

私共は以前から何か適當な折を見て婦選獲得同盟の支部を設立し度いと考へてゐた時でしたので、急遽會員同志の集りを開き色々相談致しました結果、八月八日を期して當市商品陳列所樓上に於て新潟支部の發會式を擧げ、併せて講演會を催す事に決定しました。

斯うした事には餘り經驗の無い私共が、會場の決定、其他の事で色々手間取りまして講演會の會員券を賣り出したのは八月四日でした。何しろ時日が非常に切迫して居ります事ですから、私共は宣傳に會員券の賣捌に全力を盡して働きました。

扨當日は先、發會式を擧げ引續き講演會を行ひました。會する者約四百名、發會式は午後七時から柴田秀子氏司會の下に開かれました。先づ本島たけ子氏の開會の辭に次いで、小出ちか子の經過報告が有り、不肖支部長に推され、次に新潟市教育課長中川秋坪氏、縣立新潟高女校長華房敏麿氏、新潟聖公會牧師小倉廣人氏等の祝辭を以て發會式を終り、直ちに講演會に移りました。

河崎夏子氏は「婦人参政權と教育」金子茂氏は「目的の目的」市川房枝氏は「日本に於ける婦選運動」と題し、夫々婦選運動の精神精髓を明快に説明され、會衆に多大の感動を與へて十時半閉會しました。

閉會後會員有志の者が講師を圍んで茶話會を催しましたが、一同胸きんを開いて歡烈の時に歡を盡しました。

斯くして我が婦選獲得同盟新潟支部は生れました。微力ではありますが全國の同志の方々の贊助を得まして健かに伸び行く事を祈りつゝ筆を擱きます。

祝辭

本日茲に、婦人参政權獲得同盟新潟支部發會式が、擧行せらるゝに當り、私もその末席に列することを得ましたのは、洵に喜ばしい事と存じます。思ふに、輓近我國において、普通選擧が認められた、今日、我六千萬國民の半數を占める婦人に、參政權が與へられてゐないといふ事は、遺憾に堪えぬのであります。

故に、國家に對するの念慮は、性の平等を主張したいと、思ふので有ります。由來、婦人は男子の隸屬の如く考へられ教育、經濟、結婚、及び家庭公法上に於て、凡て、男子の支配下に雌伏するの、已むなき狀態にあるのであります。然し現今女子教育は普及され、婦人の能力は決して、男子のそれに比して劣らぬので有ります。されば、今日婦人をして、市町村政、及び、國家政治運動に參與することは、國民としての責務を自覺する上に、必要なるのみならず、第二の國民を教養する責務ある女子が、將來の國家を隆昌ならしめる上よりも、極めて、必要なることゝ思ふので有ります。故に、私は婦選運動中法律制度に關するものは、先づ、順序として、自治制度を改正し、女子に公民權を與へ、市町村制に參與せしめ、進んでは、國家の政治に與りて、眞の意味の普通選擧が、速かに、來らんことを、希望するのであります。

而して後、女子教育の改革大學開放の如き、又職業の平等、婚姻法の改正の如きも、その目的を達することを得るのであります。

本日の發會式を擧行せらるゝに當り、いさゝか所懷の一端を陳べて、本運動の健全なる發達を希ふのであります。

昭和二年八月八日

新潟縣立新潟高等女學校
校長　華房敏麿

◇三氏の祝辭演説

F・I

小出姉から『祝辭演説を讀みました』といはれた時、實は私は形式的なつまらないことを聞かされるのではないかと、少からず心配した。

所が愈々發會式が初まつて、新潟市學務課長中川氏の演説を聞くや、私の心配は忽ち一掃されてしまつた。

中肉中背の氏は演壇に立つて先づ、こうした會の出來るのがむしろ遲かつたと說き、尙早論者に對しては『金が貯つたら仕事をしやう』と同樣であるとてその不徹底をなじり、最後に、こうした運動に對しては非常に批難壓迫の加へられるのを常とするが、よくそれに堪えて目的の貫徹のために努力されんことを望む、といふので、實に明快な、祝辭といふよりは演說であつた。

次に壇上に上られた新潟縣立高等女學校長華房氏は上記の如き祝辭を朗讀されたが、これまた所謂形式的な祝辭でなく積極的な意見を述べられたもので、私達の意外とする處であつた。

聖公會牧師小倉氏も古今の事例をひき此運動は『已に勝つてゐる運動である』とて私達を激勵された。

勿論右三氏の如き所論を持てる男子は少くないし、教育者の中でも多少はあるのであるが、堂々とこうした席上で發表する者をおそれない人はまだ〳〵少い。

新潟支部の發會式に出席した私達が本部への土產は少くなかつたが、右三氏の祝辭はその中の最も大なるものであつた。

新潟支部　柴田秀子

御暑さの折りから新潟の爲に御骨折下され心からの御禮申上候。會ふ方々皆樣講演會に付語られ居候。其折御三方樣の蒔かれし種は決して侮るべからざるを、誰しも感じ居られる御樣子に御座候。婦選の種は成長し根ははびこりて、美はしき實を結び候事を固く信ずるものに御座候。何卒日本の女性の爲めに益々御盡し下さる樣私共家庭の主婦よりくれ〴〵も御願ひ申上げおき候。おめもじの折を得て候より、婦選について非常な親しみを覺え候やう相なりしはひとり私のみに止まらぬをつく〴〵感じ居候　（下略）

産婦人科　小兒科
院長　吉岡彌生
副院長　吉岡房子
診察毎日　宅診午前　往診午後　臨時入院の需めに應ず
東京市牛込區下宮比町四
東京至誠病院
電話牛込三五五

産科婦人科　小兒科
宅診午前　往診午後
四谷區三光町一
樹徳堂　井出醫院
（臨時入院の需めに應ず）電話四谷一四六〇番
女醫　竹内茂代

（婦選獲得同盟事務所で御取次します）
新時代の要求に
より生れました
優良國產香水
ジヤスミン
ド・フランス
正價一壜金壹圓　金貳圓
高尙にして爽快なる芳香は
必ず皆樣の御氣に召します
市外中澁谷四三五
中央香粧品研究所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

麹町便り

□
何も夏を怖れたといふわけではありませんが、政治教育委員會、議會運動委員會、會員委員會は、その仕事が對外的なものである性質上、世間並に――といふよりも世間の慣習におされて、遂う〳〵不得已的な夏休をしてしまひました。
□
でもこの許らざる休みは委員の人達に十分な英氣を養はせまして、秋が立つて旻天に冷光が流れる樣になると共に、「一度鳴けば人を驚かす」程の大意氣込みで此の九月を迎えました。
□
此の地上に確立された同盟の旗が、鮮かに朝暾に息吹いてゐる間、その裏に廻つて血みどろな努力をつゞけてゐるのが財務委員會です。

財源捻出のため、麗日會の主催で仲秋の季を期して青山會館に催される映畫大會の準備に忙殺された財務委員及中央委員の方々は、汗と埃とに塗れながら、八月の炎天下で活動をつゞけられました。
□
出版委員會は、怖らく、――花が咲いても陽が降つても、そして世界中が寒さの爲に凍りついてしまつても、をそらく十年一日の如くに孜々として働いてゐます。(八月三十日 H・N)

編輯余錄

▼原稿は早く頂戴し、八月末には發行出來る豫定で居りましたが、編輯者に突發的に色々な差支が起つたため、また遲れました。

▼專任の編輯者があればすべてが順序よく運ぶのでありませうが、他に色々な仕事を持つた多忙な私達が片手間にしてゐるので、仲々思ふ通りに運ばず、讀者の方に相濟まなく存じて居ります。

▼何とかして早く經濟的に余裕が出來、立派な專任の編輯者をお願ひしたいものだと思つてゐます。然し、といつても仲々すぐには出來ますまいから、まあ出來るだけ一生懸命いたします。

▼恰度これからは、讀書の好季節なのでこの機會に大に本誌の發展を計りたいと期してゐます。どうぞ一人でも多く讀者を御紹介下さるやう願ひます。

▼二業地問題は本誌の六月號で吉岡彌生氏が評論して下すつたのですが、八月末に行はれた淀橋町會議員の選擧と關聯して再び問題になりましたので、この問題について前から熱心に運動してゐられる淀橋精華高等女學校長勝田氏にお願しました。

▼田中芳子氏はこの問題の經過についてお書き下すつたのでしたが、紙面の都合上後半だけを掲載させていたゞきました。

實は淀橋の選擧は、恐らく婦人の關係した最初の選擧運動であらうと思はれるので、これについての記事を集めたいと思つたのですが、時日がなかつた爲、いゝ記事を集める事が出來ませんでした。

▼お茶水事件は頗る重大な問題と思ひましたので引續いて本號でも某氏に御願ひしましたが、校了になつたところで、筆者から削除を要求され、編輯者は頗る面喰ひましたが、やむを得ず拔くことにしました。別の記事で埋めるひまもなかつたので、諸氏からいたゞいた女高師問題についての回答も頁の都合上次號に廻すことにしました。

したがつて頁數が急にまた二頁減つて貧弱になつてしまひましたが、休刊するよりもとこのまゝ出すことにしました。

▼十月號は新裝して皆樣にまみゆるやう今から努力して居ります。(ふ)

◇本誌定價◇

一部 金五錢(郵稅二錢)
一ケ年 金六拾錢(郵稅共)

▼代金はなるべく前金で拂込は振替
▼宣傳用として多數御申込みに對してに割引いたします
▼廣告料については御申込み次第御相談いたします

◇歐洲映畫の會◇

期日 十月二日(日)午後一時
會場 青山會館にて

一、オリムピツクニユース
一、日活特選喜劇
丁抹パ會社映畫
一、あるじ 七卷
(原名 汝の妻を尊ぶべし)
佛國G・P・C映畫
エクトル・マロー原作
封切
一、家なき子 十二卷
(別名 未だ見ぬ親)

説明 瀧川天籟氏

主催 麗日會

「歐洲映畫」の會について

さきに、婦選獲得同盟の運動に共鳴し、その精神に影の如くそつて、同會の運動を聲援し、又出來るだけの具體的補助をも致したいといふ心から生れたこの麗日會として、十四年の現代名家書畫會以來、第二回目の企てとして『歐洲映畫の會』を來る十月二日(日)午後一時より、青山會館に於て、催す事と致しました。幸に私共の心をお汲み下さいまして、さわやかな秋の一日を御一家を擧げての娛樂に御興じいたゞけますならば、上なき欣びと存じます。

昭和二年九月 麗日會
代表者 石本靜枝

御願ひ

麗日會は、私共の團體を、精神的に、又經濟的に後援する爲に、本會の創立後間のない大正十四年二月、

荒木月畝 阿部靜枝 石本靜枝
生田花世 深尾須磨子 平塚明
星野愛子 埴原久和代 加藤たか子
森本靜子 守屋東 新妻伊都子
荻野綾子 岡本かの子 中條百合子
關口冬子 山脇敏子 與謝野晶子

の十八氏を發起人として創立された會で、同年三月現代名家書畫會を開いて、其純益七百餘圓を寄附せられたのを初めとして爾來つねに渝らぬ溫い心で、私共を慰め、勵まして來て下さつたのであります。此度その第二回目の催として、右の計劃を立てゝ下さいましたのも、本會が創立以來の經濟戰に今日尚苦闘を續けつゝあるのに、深い同情を寄せられての企てなのであります。

私共の團體も、この冬ははや四つの誕生を迎へる次第で、已に基礎も固まり、支部の數も漸く殖さうとして居りますし、普通選擧の實施を控えて當面の運動も益々力が入つて來て居ります。この際、更に一層堅實な經濟力を貯へて、この秋の活動に入るためにも、この催に對して、悉く皆樣方の御援助を仰ぎたく、玆に一言御願ひを附加へる次第でございます。

殊に今回の映畫は、內容技巧共に優秀なるものゝみにて、中にも『家なき子』は、同名または『まだ見ぬ親』として、早く知られた家庭小説を映畫としたもので、澄宮殿下が台覽されたゝみで、未だ封切前のものを、特に持主である教育映畫專門の東京シネマ商會主が非常な厚意で提供されたものであり、『あるじ』も亦一般の興行映畫からは遠い、純情な家庭向のものである事も皆麗日會諸氏の深い御心づくしからなる事なのであります。どうぞ、この名畫を御見逃しなき樣廣く御吹聽下さいますやう。重ねて御願ひ申上げます。

婦選獲得同盟

▽切符は白券(一圓五十錢)青券(一圓)赤券(五十錢)
▽御注文次第何枚でもすぐお送りします。
▽この催に關する一切の御用は左記へ

麹町區麹町四丁目五 麗日會事務所 電話九段一七一九番

本誌定價 一部五錢(郵稅二錢) 一ケ年六十錢(郵稅共)
昭和二年八月二十八日印刷納本
昭和二年九月一日發行
編輯印刷發行人 市川房枝
東京市芝區今入町十番地
印刷所 汗沈社印刷所
東京市麹町區四丁目五番地
發行所 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA